

令和2年度の事業計画書

令和2年4月1日から3年3月31日まで

法人名 特定非営利活動法人コーチズ

1. 基本方針

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受け、活動自体が縮小状態である。上期は、世の同行を追い、顧客の安全を守りながら、通常の状態を目指していく。

しかし今後、世界全体での活動の鈍化が様々な場面で、大きく影響をすることが考えられる。特に、「高齢者の健康」「失業率の急増」「働き方の変化」この3点である。当団体がこれまでのノウハウを生かして、自分らしく働ける様々なスタイルを提案し、働く機会の提供を促進していく。

1 - 2. 事業の方向性

引き続き事業の中心は、健康教室事業になるものと思える。新しいプログラムの開発もさることながら、これまで続けてきたプログラムにおいて、提供する側の認識の統一も急務と言える。新プログラムオリジナルの「座ソーラン」「つるかめばんど体操」の指導者養成セミナーの確立の年にもしたい。

さらに、身近な顧客の満足度向上にも力を入れながら、インターネットを利用しながら、コーチズブランドの構築も行っていく。

1 - 3. 組織運営

幹となる本部の結束力を高め、安心して自宅から現場に出勤できるシステムを確立する。ボランティアやインターンの受け入れはもちろんの事、フリーランススタイルや、当団体だからできる短時間勤務など様々な勤務形態を提案していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の予定 人数	(D)受益対象 予定者の 範囲 (E)予定人数	事業費の予算金 額(単位:千円)
①指導者・ボランティアの登録管理派遣事業	小学校や地域に対し、踊りを中心にした指導者を実施する。	(A)年間を通じて0実施 (B)県内各地域 (C)0人	(D)小学生・子ども (E)0人	実施しない
②研修の企画開催事業	高齢者を対象にした体操やレクリエーションの指導者養成講習会とそのためのレクチャーを実施する。	(A)年間を通じて3回開催予定 (B)全国各地域 (C)6人	(D)一般市民と高齢者 (E)24人	150
③メディカルケア・メンタルケアの普及事業	子どもから高齢者に対し、健康増進のための体操教室や運動指導を実施する。	(A)年間を通じて1,150教室を実施予定 (B)広島県内各地域 (C)1300人	(D)子どもと一般市民と健康な高齢者と障がいを持つ高齢者 (E)2000人	11,000
④その他、目的を達成するため必要な事業	当法人の運動指導の専門性やノウハウを全国各地域に普及するための支援活動を実施する。	(A)年間を通じて2回実施予定 (B)全国各地域 (C)2人	(D)一般市民と高齢者 (E)30人	50